

平成 31 年度静岡市協働パイロット事業の実施に関する実態調査

担当課名：教育センター

調査目的

本調査は、平成 31 年度静岡市協働パイロット事業における本市と市民活動団体との協働の実態や課題等を調査し、本市の市民協働施策に役立てることを目的とします。

設問

問 1 協働事業の計画から実施までのプロセスについて、次の表にしたがって評価してください。

(評価… 1：よくできた 2：ある程度できた 3：あまりできなかった 4：できなかった 5 該当しない)

		評価欄	
事業 成果 ・ 波及 効果	1	事業目的や市民ニーズの充足を達成することはできましたか。	2
	(評価理由)：啓発ポスター掲示や学習する機会を得ることができた。		
	2	協働での事業実施により、単独で実施するよりも成果が上がりましたか。	2
	(評価理由)：同上		
	3	市民活動団体の先駆性、創造性を活かした事業実施ができましたか。	2
	(評価理由)：同上		
	4	事業は当初の目的・予定どおりに実施することができましたか。	2
	(評価理由)：同上		
	5	当初の予算の見積もりは適正でしたか。	5
	(評価理由)：		
	6	実施した事業は今後、本格実施（継続実施）への発展性が見込まれますか。	5
	(評価理由)：		

問2 協働事業の実施によって得られた成果や課題について下欄にお書きください。

協働して事業を行うことで得られた成果

専門的な部分について大学の先生や NPO 団体のご協力を得て、ポスター掲示や e ラーニング学習を行うことができ、学校への啓発につながられた。

協働して事業を行う上での課題

どこを協働して行うのか、当課のビジョンがもててないままの事業が進められたため、事前の計画や協議を十分行う必要がある。

設問は以上です。

御協力いただきありがとうございました。

お問い合わせ 市民自治推進課 市民協働促進係

メールアドレス：shiminjichi@city.shizuoka.lg.jp

担当者：青山（内線：81-2283）